

日本リハビリテーション医学会 平成 24 年度第 8 回理事会 議事録

日 時：平成 25 年 3 月 23 日(土) 16 時 00 分～20 時 30 分

場 所：フクラシア品川 品川 A+B

構成員：理事 20 名，監事 3 名

出席者

理事長／水間正澄

副理事長／椿原彰夫・才藤栄一・出江紳一

理 事／赤居正美・朝貝芳美・浅見豊子・安保雅博
生駒一憲・石合純夫・石川 誠・川平和美
佐浦隆一・志波直人・白倉賢二・田島文博
芳賀信彦・正門由久・水落和也

監 事／木村彰男

専門医会幹事長／近藤和泉

50 回学術集会幹事／川手信行

欠席者

理 事／上月正博

監 事／久保俊一・住田幹男

議 題

I. 報 告

1) 業務執行理事会報告

水間理事長から，平成 24 年度第 10 回開催の業務執行理事会（Skype 会議）報告があった。

2) 会員現況報告について

才藤副理事長から，会員現況について報告があった。

3) 50 周年記念事業関係

水間理事長から，①設立 50 周年記念招待者への案内状準備について説明があり，審議の結果，代議員宛のご案内に従来の代議員懇親会の替わりとなること及び立着席で行う旨記載することとした。また，会費を 1 万 5 千円にすることが承認された。②設立 50 周年記念式典・祝賀会式次第(案)について説明があり，審議の結果，原案どおり承認された。

4) その他

①第 80 回日本医学会定例評議会報告

水間理事長から，2 月 20 日に標記会議が開催され，平成 24 年度年次報告，平成 25 年度事業計画及び法人化について議題となり，法人化に伴う負担金の問題が議論になった。また，日本医学会総会 2015 開催でリハビリテーションが取り上げられる旨の報告があった。

②専認構平成 24 年度第 2 回社員総会報告

水間理事長から，2 月 25 日に標記会議が開催され，専門医の在り方に関する検討会の中間報告のまとめ，専門医制度，標榜について及び第三者協議会を立ち上げることに関連する負担金が生じることも考慮する必要がある旨報告があった。

③リハ医療関連団体協議会報告

石川理事から，3 月 8 日に標記協議会が開催され，現在 8 団体で運営されており，次回から看護が加わる旨報告があった。

II. 重要審議事項

1) 平成 25 年度事業方針(案)について

水間理事長から説明があり，審議の結果，事業方針事項に「10 として，その他」事項を追加することで，承認された。

2) 平成 25 年度事業計画(案)について

水間理事長から説明があり，審議の結果，事業方針の一部追加事項を受け修正のうえ，承認された。

3) 平成 25 年度収支予算書等(案)について

出江副理事長から説明があり，審議の結果，原案どおり承認された。

III. 審議事項

1) 平成 25 年度各種委員会，専門医会活動計画・予算調書(案)について

出江副理事長から，前回理事会後に見直しが行われた委員会の活動計画及び予算要求事項について説明があり，審議の結果，承認された。

2) 平成 25 年度前期各種委員会委員の委嘱・退任について

水間理事長から説明があり，審議の結果，教育委員会，試験委員会委員を一部調整すること及び広報委員会の委員を調整し，承認された。

3) 各委員会内規の改正(案)について

椿原副理事長から説明があり，審議の結果，各委員会共通の規定の統一を図ること及び少人数委員会の定足数の規定等，再度見直しを行い理事会に再提案することとした。

4) 診療ガイドライン委員会呼吸リハビリテーションガイドライン策定委員会解散について

生駒理事から説明があり，審議の結果，原案どお

り承認された。

5) 第7回専門医会学術集会収支報告(案)について

近藤専門医会幹事長から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

6) 専門医会筋電図・臨床神経生理 SIG 新設(案)について

近藤専門医会幹事長から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

7) 専門医会委員委嘱関係(案)について

近藤専門医会幹事長から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

8) RJN 活動計画・予算調書(案)について

浅見理事から説明があり、審議の結果、専門医会と切り離して、独立した形での設置及び活動予算(案)について承認された。なお、RJN の位置付けについて今後検討することとした。

9) 平成 24 年度論文賞選考結果について

川平理事会から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

10) 平成 24 年度代議員総会、会員への報告会、記念式典関係日程について

水間理事長から、6 月 13 日の会員への報告会及び 50 周年記念式典の時間場所等の報告があり、了承された。なお、当日 9:00～12:00 まで委員会用に部屋を確保しているため、委員会を開催する場合は申し出願したい旨併せて報告があった。

11) 医師以外の正会員入会について

上月理事欠席のため、生駒理事から申込者 3 名の推薦書に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

12) 賛助会員の入会について

才藤副理事長から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

13) 会員の入退会について

才藤副理事長から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

14) 社会保険等委員会関係

石川理事から、内保連リハビリテーション関連委員会報告があった。次に、水落理事から、外保連実務委員会報告、外保連検査委員会報告、外保連処置委員会報告、外保連総会報告、がんのリハビリテーション研修会運営委員会報告及び社会保険等委員会報告があった。

15) 資格認定委員会関係

①専門医・認定臨床医の認定について

浅見理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

②試験委員会・資格認定委員会合同会議 (KV 委員会) 報告

芳賀理事から、合同会議報告及び 2012 年度専門医・認定臨床医試験報告説明があった。

③指導責任者新規認定について

浅見理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

④専門医の資格更新に関する規則の一部改正(案)について

浅見理事から説明があり、審議の結果、会則検討委員会に検討を依頼することが、承認された。

⑤指導医制度に関する規則(案)及び指導医の認定に関する内規の改正(案)について

浅見理事から説明があり、審議の結果、会則検討委員会に検討を付議することが、承認された。

16) 施設認定委員会関係

①新規認定について

田島理事欠席のため、浅見理事から新規認定施設 3 件の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

②研修施設の資格喪失について

田島理事欠席のため、浅見理事から説明があり、審議の結果、原案どおり 3 施設の資格喪失が承認された。

17) 平成 25 年度海外研修助成について

佐浦理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

18) 平成 25 年度外国人交流助成について

佐浦理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

19) 細則 (2)-e 項目による生涯教育研修単位の申請について

正門理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

20) 細則 (2)-f 項目による生涯教育研修単位の申請について

正門理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

21) 指導医研修会について

正門理事から説明があり、審議の結果、今回は指導医講習会に関する内規(案)にお目通しいたいただき、

今回の理事会に諮り、会則検討委員会に検討を付議する手順で進めることが、承認された。

22) 生涯研修単位付与について

正門理事から、本単位付与項目について検討したい旨説明があり、審議の結果、今後検討することが承認された。

23) 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設等教員講習会（仮称）事業に係る運営委員会委員選出について

水間理事長から説明があり、東京地区の委員を前田眞治委員から川手信行委員に交替する旨の提案があり、審議の結果、承認された。

24) 医療職、福祉職養成校（大学を含む）へのアンケートについて

朝貝理事から説明があり、審議の結果、意見がある場合一週間以内に朝貝理事に申し出ることとし、承認された。

25) データマネジメント委員会の取り扱いについて

才藤副理事長から、本医学会、理学療法士協会、作業療法士協会、言語聴覚士協会で開催されている「日本リハビリテーション・データベース協議会」の運営に、本医学会から赤居理事が対応していたが、今後の事業運営及び経費等の問題について4団体で話し合いをしていただくため、水間理事長に交替し対応したい旨の提案があり、審議の結果、承認された。

26) その他

①後援・協賛について

才藤副理事長から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

②第54回日本神経学会学術大会からの共催について
才藤副理事長から説明があり、審議の結果、原案どおり共催することが承認された。

③50周年記念事業とISPRMとの関係について

才藤副理事長からISPRM国際会議出席される外国人研究者と本医学会が50周年記念事業に招聘する海外招待者との招聘旅費の問題でISPRMとの話し合いで、応分の経費負担をする必要性について説明があり、審議の結果、概ね百万円程度負担することが承認された。

IV. 報告事項

1) 各種委員会報告

平成25年1月25日から平成25年3月8日までの間に開催された各種委員会について、次の通り各

担当理事から報告が行われた。

① 編集委員会	川平理事
② 評価・用語委員会	志波理事
③ 教育委員会	正門・石合理事
④ 資格認定委員会	浅見理事
⑤ 施設認定委員会	浅見理事
⑥ 試験委員会	芳賀・白倉理事
⑦ 診療ガイドライン委員会	生駒理事
⑧ 関連機器委員会	朝貝理事
⑨ 関連専門職委員会	朝貝理事
⑩ 国際委員会	佐浦理事
⑪ データマネジメント委員会	赤居理事

2) 専門医会報告

近藤専門医会幹事長から報告があった。

3) 細則（2）-g 項目による生涯教育研修単位の申請について

正門理事から報告があった。

4) 病態別実践リハビリテーション医学研修会（内部障害）について

正門理事から報告があった。

5) 一般医家リハ医療研修会について

正門理事から報告があった。

6) 専門医支援講座について

正門理事から報告があった。

7) 初期研修医等医師向けリハ研修会について

石合理事から報告があった。

8) 規則（2）-fg 項目システム構築に伴うスケジュール変更について

正門理事から報告があった。

9) 医療倫理安全について

正門理事から報告があった。

10) 50周年企画リハビリテーション公開講座報告

才藤副理事長から報告があった。

11) その他

①水間理事長から、平成25年度理事会日程（案）について、平成25年9月7日（土）に日程を変更して開催する旨報告があった。

②出江副理事長から、日本脳卒中学会の脳卒中ガイドライン委員会の本医学会からの代表者に出江副理事長が当たることとなった。また、日本脳卒中学会から役員改選に伴い、本医学会から新理事の推薦依頼があり、園田茂先生を推薦した旨報告があった。

以 上